

● 実験でできること

波高値を測定できるピーク・ホールド回路を製作して、正弦波の振幅を測定する実験を行います(写真1)。ピーク・ホールド回路は約1.5Vまでの波高値を測定できます。0Vセンタの正弦波を入力した場合は、波高値を2倍すると正弦波の振幅が求まります。

実験では、第6回/第7回で製作したPCファンクション・ジェネレータで生成した正弦波をピーク・ホールド回路に入力して、波高値から振幅を求めてみます。

実験の準備

● 製作するピーク・ホールド回路のありがたみ

今回製作するピーク・ホールド回路は、その名の通りピーク電圧を保持する回路です。波高値が測れるので、次のような用途に使えます。今回は、1項目の正弦波の振幅測定に利用します。

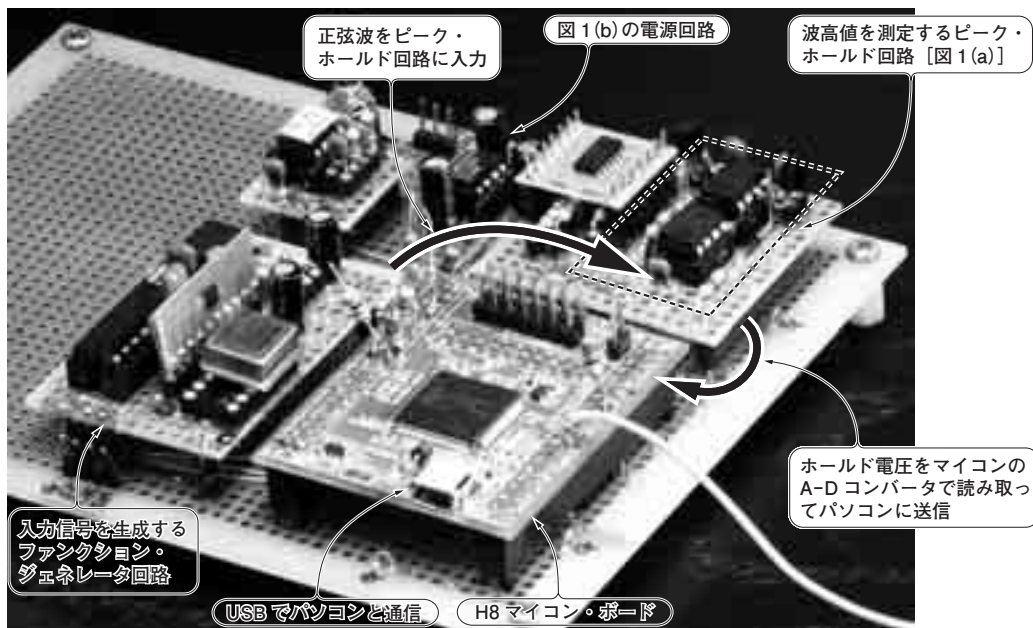


写真1 ピーク・ホールド回路で波高値を測るためのハードウェア